

5月13日(火)発行

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

ほぼ

日刊サマーミュージア

Hobo Nikkan Summer Muza

朝刊

今年も熱狂のクラシック音楽祭「フェスタサマーミュージアKAWASAKI」がやってきます！

装いを新たにした今年のサマーミュージア。新ビジュアルは＜クラシック×浮世絵＞をテーマにしています。

日本で浮世絵が発展した江戸時代は、ヨーロッパでクラシック音楽の基礎が生まれ発展していった時代。そして、どちらも数百年の時を経た今なお世界中で愛されているのです！今年で21回目を迎えるサマーミュージアも、末永くみなさまに愛される音楽祭となるよう、スタッフ一同努めてまいります。

今年もおかげさまで各先行発売からご好評をいただき、一般発売前に予定枚数を終了したチケットも出るほど、たくさんのお

申込みを頂戴しました！

今年も、暑い夏にはお祭りを、お祭りにはミュージアでオーケストラ&音楽三昧を！お楽しみください。

残席情報 (5/13 現在)

【完売】

平日昼セット券

【お急ぎください】

7/26④ 東京交響楽団オープニング

7/27⑥ 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

8/4④ NHK交響楽団

※お問合せ時には完売の可能性もあります。

最新の残席状況は
こちらから→→→
毎週水曜日更新。



Interview

ジョナサン・ノット

特別インタビュー

原田慶太楼



東響音楽監督ラスト・シーズンとなる、ジョナサン・ノット。監督として最後のサマーミュージアにむけて、プログラムに込めた想いを存分に語っていただきました。

7/26(土) 15:00 開演 14:20～プレトーク

東京交響楽団オープニングコンサート

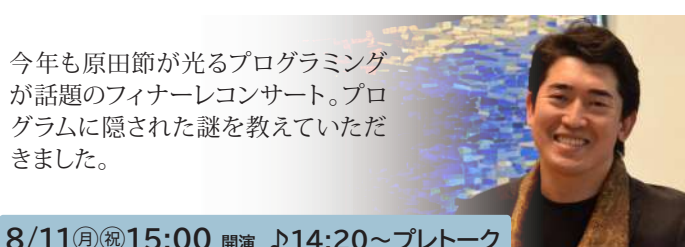
指揮：ジョナサン・ノット(音楽監督)

♪ ワグナー：歌劇『ローエングリン』から 第1幕への前奏曲

♪ ベートーヴェン：交響曲第8番

♪ ワグナー(マゼール編)：言葉のない『指環』

(『ニーベルングの指環』管弦楽曲集)



今年も原田節が光るプログラミングが話題のフィナーレコンサート。プログラムに隠された謎を教えてくださいました。

8/11(月・祝) 15:00 開演 14:20～プレトーク

東京交響楽団フィナーレコンサート

指揮：原田慶太楼(正指揮者) ヴァイオリン：服部百音 *

♪ 芥川也寸志：八甲田山(1977)

♪ バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第2番 *

♪ ニールセン：交響曲 第4番『不滅(滅ぼし得ざる者)』



NEWS & TOPICS

川崎浮世絵ギャラリーコラボ！

New!!

川崎駅北口にある「川崎浮世絵ギャラリー」は、『(公社)川崎・砂子の里資料館』から、市に無償貸与された浮世絵作品を展示するギャラリーです。

今年のメインビジュアルを彩るキャラクターたちも、江戸時代の浮世絵をもとにしている……ということ！

浮世絵ギャラリーとサマー

ミュージアのコラボレーションが決定！

ぜひこの機会に、浮世絵ギャラリーにも足をお運びください♪

● 公演当日配付の優待チラシ(サマーミュージアパートナーシップ)持参でギャラリー観覧料100円引き

● ホールロビーに「浮世絵とヨーロッパ」をテーマにした浮世絵のレプリカ展示

【アクセス】JR「川崎駅」北口東より徒歩2分

【開館時間】11:00～18:30(入館は18:15まで)



浴衣
de
SUMMER
MUZA!



浴衣でご来場の方へ、ビジュアルを使った特製ステッカーをプレゼント！

公演日の開場・休憩・終演時に主催者受付へお立ち寄りください。

【参考作品】
東洲斎写楽 三代目大谷鬼次の奴江戸兵衛
歌川豊国 六郷渡船図
歌川豊国 大師河原詣
歌川広重 名所風景 六郷の渡し

7/31(木) 19:00 開演 18:20~プレトーク

読売日本交響楽団 華麗なるウィーン、黄金の響き

今年 年生誕200年を迎える、ヨハン・シュトラウス2世と、生誕160年を迎えるリヒャルト・シュトラウスの名品に加えて、モーツァルトのピアノ協奏曲第20番という、聴きどころしかないプログラム!

指揮の小林資典さんは、**本場ドイツ歌劇場たたき上げの実力派。的確なバトンテクニックとエネルギー漲る音楽作り**に定評があり、現在は、**ドルトムント市立歌劇場第1指揮者、及び音楽総監督代理**という要職を務めています。

ソリストの菊池洋子さんは**第8回モーツァルト国際コンクールで優勝。本場ウィーン国立音大で教鞭をとるなど、国際的に活躍する“モーツァルト弾き”**。その絶品モーツァルトは聴き逃がせません!

今回のプログラムは長年ドイツ・オーストリアを拠点とする小林さん&菊池さんにぴったりな“ウィーン”プログラム。日本ではなかなか演奏を聴くチャンスがなかった二人の共演にもご注目ください。



小林さんに聞きました!
指揮者に聞く10の質問



指揮 小林資典



ピアノ 菊池洋子*

Pick up Concerts

8/8(金) 19:00 開演 18:20~プレトーク

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ♪ メシアン:トゥランガリーラ交響曲
宇宙を揺るがす愛の讃歌「トゥランガリーラ交響曲」

オンドマルトノという楽器はご存じですか? 20世紀前半に生まれた電子楽器で、鍵盤とその手前のワイヤー(リボン)で音高を、スイッチで音量を調整し演奏します。天国の響きともいわれる澄んだ音色が特徴です。「トゥランガリーラ交響曲」は、そんな世にも珍しい楽器が活躍する作品です。

メシアンらしい色彩豊かな音風景が広がる本作。メシアンの名を世に知らしめた代表作であり、現代音楽を代表する傑作のひとつといわれています。

この作品について、指揮の沼尻竜典さんに解説いただきます! 動画は6月初旬に公開予定。コンサートの予習に、作品を知るきっかけに、ぜひご覧ください♪

オンド・マルトノ
原田 節

指揮 沼尻竜典



ピアノ 北村朋幹

フェスタサマーミュージザ公式サイト
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



#サマーミュージザ
で検索&投稿
お待ちしております!

X @summer_muza
f @kawasaki.sym.hall
@muzakawasaki
@kawasakisymhall



今年もサマーミュージザの季節がやってきました! 新しいビジュアルに驚かれた方もいらっしゃるかもしれませんが、実は今年、別の音楽祭でも浮世絵をイメージしたメインビジュアルが使われていたのをご存じでしょうか? そう、ラ・フォル・ジュルネTOKYOです。

会期中の五月四日、数々あるコンサートやイベントの中、poco a poco x OTTAVAの公開収録ブースで、ホールアドバイザーでもある宮本貴奈さんに、サマーミュージザの紹介をしていただきました!

ジャズの話や留学時代の話そしてサマーナイトジャズ

「広報・も」

「ゴルデンウィークが終わり、次は夏の音楽祭サマーミュージザ! どうぞ今年も、期待ください!」

今年もサマーミュージザの季節がやってきました! 新しいビジュアルに驚かれた方もいらっしゃるかもしれませんが、実は今年、別の音楽祭でも浮世絵をイメージしたメインビジュアルが使われていたのをご存じでしょうか? そう、ラ・フォル・ジュルネTOKYOです。

会期中の五月四日、数々あるコンサートやイベントの中、poco a poco x OTTAVAの公開収録ブースで、ホールアドバイザーでもある宮本貴奈さんに、サマーミュージザの紹介をしていただきました!

ジャズの話や留学時代の話そしてサマーナイトジャズ

「広報・も」

「ゴルデンウィークが終わり、次は夏の音楽祭サマーミュージザ! どうぞ今年も、期待ください!」

